

# 「聴いて・考えて・つなげる」通信

令和4年(2022年) 4月20日

チーム十五中  
授業力向上委員会  
NO.70

授業力向上委員会主催2022.4.5~6 校内研修



【校長先生】十五中の生徒につけたい力は

①自立 ②つながり ③学びです。

①できるだけ子どもの力だけでさせてみる。大人は見守る  
勇気を持つ

②子ども同士を横につなげる。ただし同調圧力はしんどい子もいる

③間違えてもよいクラス。魅力ある授業。つまづいている子への支援、  
子どもも先生方も一人一人が輝ける学校にみんなできていきましょう。

【N先生】「教え込みの授業」から「生徒が考える授業」

への転換を十五中全体で取り組んでいきましょう。目の前に  
いる「授業なんか聞いても分からん」と思っている生徒を  
ふりむかせるために「授業って楽しい」「分かるってうれしい」と  
思わせる授業にするためには何が必要かをみんなで考える  
きっかけになればうれしいです。



## 各学年グランドデザインを作る(一日目)

①校長先生より チーム十五中もとめる生徒像について

②意識調査(生徒、教師のアンケート)の活用方法

各アンケートの数字を見て、多いと感じましたか?少ないと感じましたか?本校の問題点  
は見てきましたか?他の学年と比べたりするのではなく、今の体制で生徒集団がどのような思  
いでいるのかみためるために数字を使ってください。

③各学年グランドデザインを作ろう

各学年が一年間を見通してどんな生徒に育てほしいかを考えました。

先生方の思いを共有して大切にしたいことを共有しました。教員が同じ方向を向いて指導する  
良いきっかけになったのではないのでしょうか。

3年生

第十五中学校 令和4年度 3年(42期生)学年経営方針

「チーム十五中 もとめる生徒像」

○自立 「自分の考えを持って行動し、未来を切り開くことができる生徒」  
○つながり 「思いやりや心と意を認め合う心を持ち、つながりの輪を広げられる生徒」  
○学び 「自分の可能性を信じ、新しい時代に生きる力を追求して知・徳・体のバランスよく成長する生徒」

「42期 めざす学年のこどもの姿」

- 自分で考えて行動する
- 自分の意見を相手に伝えられる
- 自分の進路も周りの進路も大切にできる

課題克服や長所をのぼすための方法

- 失敗を恐れず「チャレンジ」する
- 行事や進路を通して「つながり」を99%持つ集団をつくる

42期生の長所	42期生の課題
大人が大好き 真面目 何事にも一生懸命 おらーい学年	グループの輪が小さい 自分のした事と正直に 言えない 周りに応援する力が 弱い

2年生

第十五中学校 令和4年度 2年(43期生)学年経営方針

「チーム十五中 もとめる生徒像」

○自立 「自分の考えを持って行動し、未来を切り開くことができる生徒」  
○つながり 「思いやりや心と意を認め合う心を持ち、つながりの輪を広げられる生徒」  
○学び 「自分の可能性を信じ、新しい時代に生きる力を追求して知・徳・体のバランスよく成長する生徒」

「43期 めざす学年のこどもの姿」

わたたか言葉がけ 自分の思い考えと言葉にする  
つながれる } 自分で課題を克服する  
自分の言葉と向きあう } 人やモノと大セツ

課題克服や長所をのぼすための方法

- いつも「あなたか言葉がけ」を心がける
- 「かいつまんで」を心がける
- 「かいつまんで」を心がける
- 「かいつまんで」を心がける

43期生の長所	43期生の課題
グループを守って盛り上がる! 自己発露 なげを言う ア合える 応援(ほめる)	学年層が厚い 粗暴 自分が悪いところを認められず 人のせいにする いやな事と言う

各学年のグランドデザイン

第十五中学校【令和4年度 1年(44期生)学年経営方針】

「チーム十五中 求める生徒像」

○自立 「自分の考えを持って行動し、未来を切り開くことができる生徒」  
○つながり 「思いやりや心と意を認め合う心を持ち、つながりの輪を広げられる生徒」  
○学び 「自分の可能性を信じ、新しい時代に生きる力を追求して知・徳・体のバランスよく成長する生徒」

「44期 めざす学年のこどもの姿」

授業 先生との関わり  
グループワーク  
発表  
振り返り  
自己発露  
なげを言う  
ア合える  
応援(ほめる)

課題克服や長所をのぼすための方法

- 授業中の反応を敏感に受け止める
- グループワークの振り返り
- 発表の場を積極的に活用する
- 自己発露やなげを積極的に言う
- ア合えるや応援(ほめる)を積極的に言う

44期生の長所	44期生の課題
授業に盛り上がる!	学校に求めている生徒が多い (家庭・コロナの影響...) 自分らしい授業を求めている...

1年生

## 授業力って何だろう(二日目)

①こんな授業にしていこう

・知識がつながり「分かった」「おもしろい」・見通しをもって粘り強く取り組む・共に考  
え学び新しい発見や豊かな発想・学びを振り返り次に生かす力。

十五中の授業スタンダードを知って、チーム十五中として授業を作っていこう。

②2人の先生による模擬授業

・M先生の授業は絵描き唄を聞いて絵を描くというもの。実際に先生方にも絵を描いて  
いただき、耳から聞いた情報を絵にすると色々な形が生まれることを体験しました。

・T先生の授業はパワーポイントを使って、一人学び、ペアワーク全体発表の流れを授  
業の中でどのように取り入れているか実際のお金を例を取り入れてやってみました。

## 先生方の振り返りより

★今回の校内研修(学年経営方針)を受けて思ったことを書いてください。

・目指す子どもの像を日ごろから意識して生徒とかかわっていきこうと思いました。学年職員で共有して共通のビジョンを持つことはとても大切だと思いました。

・安心は目標が見えているとか間違いを過度にいじられないとかきちんと耳を傾けてもらえているという実感から生まれるのだと思う。いかに生徒が安心してているかを意識して授業をつくりたい。

・多くの先生の気持ちや思いを知ることができました。

・「あたたかい言葉かけ」「やさしい話し方」を心がけようと思います。

・学年の先生と話ができて自分が大切にしたいと思っていたことが他の先生も同じだったので安心しました。いろんな人の考えが聞けて良かったです。

・学年の先生方一人一人の思いが聞けて良かったです。自分の学年だけでなく他学年について知ることができる機会は貴重だと思います。もう少し時間をとって交流できたらと思いました

・課題を共有しながら、プラス面を伸ばしていこうという思いを確認できてよかったです。

・学年の先生の意見が聞けて良い時間になりました。改めて43期の生徒の実態を確認することができてよかったです。

・目指す生徒像の共有を年度初めにできてよかった。学年の教師がいろんなことを話し合える関係を築いていけそうな気持ちになりました。

・先生方が温かい雰囲気をつくってくださったのでとても話しやすかったです。教室でもこういう雰囲気なら、安心してつながる授業が作りやすいのだと思いました。

・こんなことをしたらいいというのを明確に話していただきとても分かり易く不安がなくなりました。

★今回の校内研修(十五中スタンダードの内容を受けて、模擬授業を受けた感想や自分の授業で活かそうなことについてお書きください。

・発展計画を立てるようにしようと思いました。体育授業では「考える時間」と身体的な「運動従事時間」のバランスが難しそうだと思います。

・T先生の5000円何に使う?やパワーポイントの工夫などがされていて見ているだけで楽しいと思いました。時間をかけて作ることはとても大変ですが生徒の深い学びにつながっていますね。勉強します。

・単元の中でどのような場面につながる授業を展開していくのかを再度考えて授業計画を立てようと思いました。

・昨年の授業では話し合いに使うカードを使う頻度が少なかったので今年は活用する回数を増やしていこうと思う。

・N先生のお話を聞いて改めて教室の雰囲気づくり、十五中スタンダードの大切さそしておつかしさを感しました。4月当初の(忙しい)この時期にすることに意味があると思います。

・M先生の板書づくりはとても丁寧で行程を見せたうえで特定の部分まで行うように指示をしていた。どこまでやればよいか不安を抱える生徒が安心できる材料になる。

・楽しく考えていく授業作りが生徒を体験してよくわかりました。確かに絵描き歌だけでは伝わらないことを実感しました。自分で考える場面とつなげる場面を大切にしていきたいです。

・本時の目標、私も使おうと思います。習慣にしないとだめですね。

・分からないことを分からないと言える、質問したり教え合いができるためにはクラスづくりが必要で生徒指導の重要性を再確認しました。